

**ふるさと納税県内断トツ
No1と公金運用3年連続
2億円超え達成**



平成27年度は、県内1位の11億円を超すふるさと納税をいただきました。また、公金運用益は、平成25年度から3年連続で2億円を超えました。その財源を基に「くにさき地方創生推進枠」の29の事業を行いました。



子育て支援施策



移住・定住施策



起業・創業等
産業支援

**秋篠宮殿下ご夫妻が
国東市を視察**



全日本愛瓢会総会・展示会にご臨席するために来県した秋篠宮殿下が、6月3日に七島蘭学舎とアキ工作社を視察されました。

また、母子愛育会の総裁として秋篠宮妃殿下は、武蔵町の武蔵保健福祉センターを訪れ、県母子愛育会の活動を視察されました。0~4歳の子どもや母親ら約30名と交流する中で、持参した絵本の読み聞かせもされました。その他にも、国東市歴史体験学習館では「修正鬼会の世界展」をご覧になり、安岐町の大分キヤノン株式会社で工場視察をされました。



**大分キヤノン(株)
本社安岐事業所がCanonの
世界のもの作り創造拠点へ**



デジタルカメラを軸に、もの作りのあらゆる技術を創造、開発する総合技術棟「テクノ棟」が12月に完成。生産技術開発拠点としての役割が期待されます。



総合技術棟の
一階部分の様子

**くにさき七島蘭表が
地域ブランドとして
認められる**



国内で唯一生産されている七島蘭から作られる畳表「くにさき七島蘭表」が、国が地域ブランドとして保護する「地理的表示(GI)保護制度」に県内で初めて登録されました。

今後、GI制度を活用して、他の生産物と差別化を図り、付加価値の向上、知名度のアップ等の取り組みを行っていく予定です。



**2016年
国東市10大ニュース**



2016年はみなさんにとってどんな1年だったでしょうか？
国東市にとっては、市制施行10周年を迎えた記念すべき1年でした。
この1年にあった出来事を、国東市10大ニュースとしてとりまとめ、振り返っていきます。



**国東市への
農業参入が活発化**



農業団地ではキュウセツAQUA(株)がオリーブの定植を始め、日出電機(株)はリーフレタスの出荷を開始しました。その他にも、宮崎県でミニトマトなどを生産している奥松農園が、国東町浜への進出表明。設立メンバーが全員女性の農業生産法人「ウーマンメイク株式会社」もリーフレタスの集荷が始まっています。



▲キュウセツAQUA
国東オリーブ農園の植樹の様子



▲日出電機の様子



▲奥松農園の進出表明の様子



▲ウーマンメイクのハウス・
集出荷施設見学会の様子

**市制施行10周年を祝う
国東市誕生祭&
新庁舎落成記念式典を開催**



5月15日、市制施行10周年記念式典や国東市自慢の食材を使った食の祭典、数多くのイベントと「つなぐ」をテーマに造られた新庁舎のお披露目会を開催し、多くの人で賑わいました。

